

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との連携を図るため、年2回の牧場祭を開催し、体験や牛舎見学等を実施している。				4						9		11	12		14	15	17	
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	牧場祭を開催し、寄付活動や道路清掃を年2回実施し、寄付金は、自治体に寄付をしている。				4								11			14	15	17	
34	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	出来るだけ、地元食材を利用している。									8	9		11	12	13				
35	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎年、経営者が全ての社員と個人面談を実施して、経営理念や会社存在意義等の説明や確認をしている。										8	9						17	
36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内グループウェアのサイボウズを使い、掲示板等で法令順守の重要性等を発信している。																	16	
37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	(予定)責任者(担当役員)、CSR管理者を任命する。																	16	
38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動の影響を把握し、具体的な内容に努めている。																	16	17
39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																			16
40	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																			16
41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ											9		11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者に育成が順調に進んでいる。										8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)